

# 大口西部地区畑地帯総合整備事業（R3補正）第11号工事 他合併



## 工事情報

受注者：三洲建設株式会社

現場代理人・監理技術者：宮田 敬二

工事場所：熊本県宇城市三角町大口地区

工期：令和4年9月5日～令和5年3月24日

請負額：¥105,295,344-

## 工事内容

整地工 4.5 ha 雑石ふるい積込 1500m<sup>3</sup>  
捨石投入 3107m<sup>3</sup> 殻運搬 4500m<sup>3</sup>  
道路工 路体盛土 1463m<sup>3</sup> 路面仕上 100m<sup>2</sup>  
排水路工 排水トラフ400 302m・500 204m  
暗渠排水工 吸水管φ60 8778m  
基盤土運土工 14,470m<sup>3</sup> 表土運土工 3,216m<sup>3</sup>  
汚濁防止フェンス 60m 水替え  
ハウス組立 1式

## 施工の重要ポイント

- ①軟弱地盤対策
- ②基盤盛土材の品質確保
- ③大型車両の出入時の事故対策
- ④地域住民への周知・住民との交流



大口西部地区畑地帯総合整備事業 (R3補正)  
第11号工事 他合併

排水機場

# 大口地区 令和 3年 8月 空撮状況



排水機場

# 大口地区 令和 4年 9月 11号工事着手前



# 大口地区 令和 5年 3月 完成写真 (11号工事)

施工箇所



505.0m

356.0m

# 大口西部地区畑地帯総合整備事業 (R3補正) 第11号工事 平面図

県営担い手育成畑地帯総合整備事業 大口西部地区

整地工計画平面図

縮尺 S=1:1,000

凡例



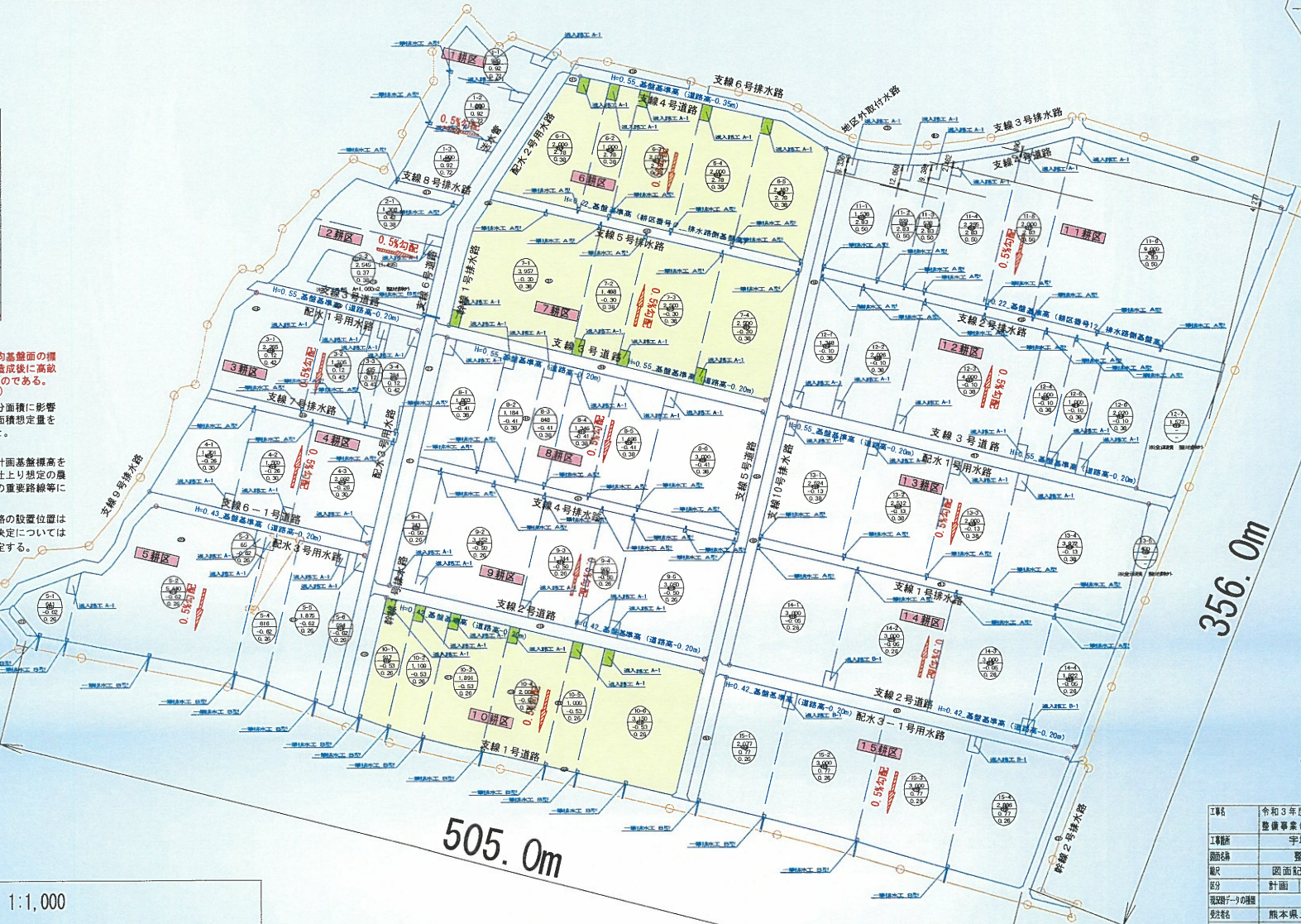
排水路方向に0.5% (1/200)勾配

凡例

区画整理工	
整地除外農地	
計画道路	
計画用水路	
計画排水路	
既設道路	
既設排水路	
市道	
地区界	
表土戻し・整地	

※ 特記事項

- ・当該図面に示す二次標高の値は、平均基礎面の標高である。表土については、基礎面達成後に高取 (H=400・B=2000) として、發立するものである。  
※ 高取形状・配置標準図参照 (1-1/12)
- ・農地標高等に変更があった場合、配分面積に影響を与える為その時点における、利用面積想定量を監督員に報告し対応を協議すること。  
※ 換地原案図参照 (1-3/12)
- ・各路線 (道路、排水路) において、計画基礎標高を基準高としている路線については、仕上り想定農地標高を基準とする。但し、地区内の重要路線等に関してはこの限りではない。
- ・本図面に示す、一筆排水工及び進入路の設置位置は標準的なものであって、詳細な位置決定については監督員及び受益者との協議により決定する。



356.0m

505.0m

工事名	令和3年度 大口西部地区畑地帯総合整備事業 (R3補正) 第11号工事 他合併
工事箇所	宇城市三角町大口地区内
図面名称	整地工 計画平面図
版次	図面記載 図紙 11-9 / 12
区分	計画 全体 (実施)
作成者(ア)の氏名	ベクターデータ
発注者	熊本県土地改良事業団体連合会
測量	野田洋行
設計	野田洋行 野田洋行 毛利朋則
施工	田辺建設 田辺建設
監理	県央広域本部宇城地域振興農地整備課
監査	監査員 田上啓司 監査員 園田栄作

※貯水池へ吐出す一筆排水工B型を設置する際は、既設線積ブロックの削工 (φ150) を行う。

# ①既設水路軟弱地盤対策



既設の水路が残っており軟弱地盤となっており、捨石（石）を入れて排水及び地盤の確保



1.8mの赤白ポールが入ってしまうぐらい軟弱地盤の為スケルトンで振るい分けた石などを入れ込み排水及び地盤の確保を行いました。



1.8m赤白ポール



## ②基盤盛土材をスケルトンバケット



スケルトンバケットによるふるい分け

6耕区



6耕区に仮置きしてあった、基盤盛土材は、水分量が多く30cm以上の大きな石が多数入っていたため、バッキを行いスケルトンバケットにてふるい分けを行って、基盤盛土を行った。



6耕区

11耕区



## ②6耕区ストックヤードの土砂が軟弱なためバッキを行った。

仮置きしてあった、基盤盛土材の水分量が多くそのまま使えない為、土砂を広げて、バッキ・乾燥させて基盤盛土を行いました。



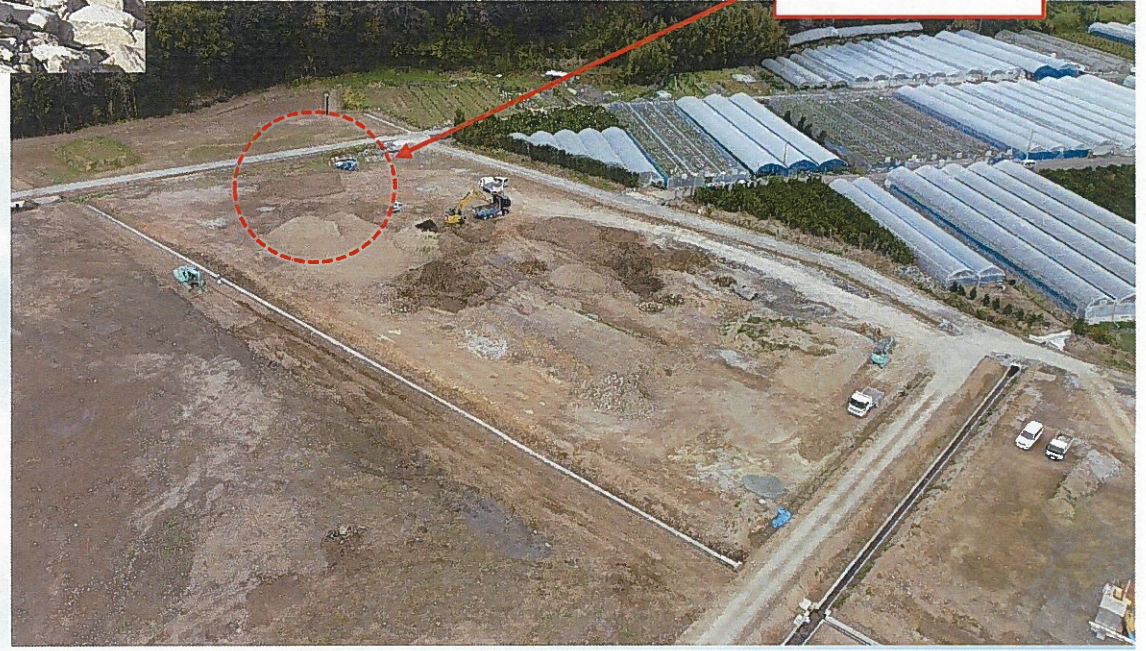
ばっき乾燥状況 (5耕区)



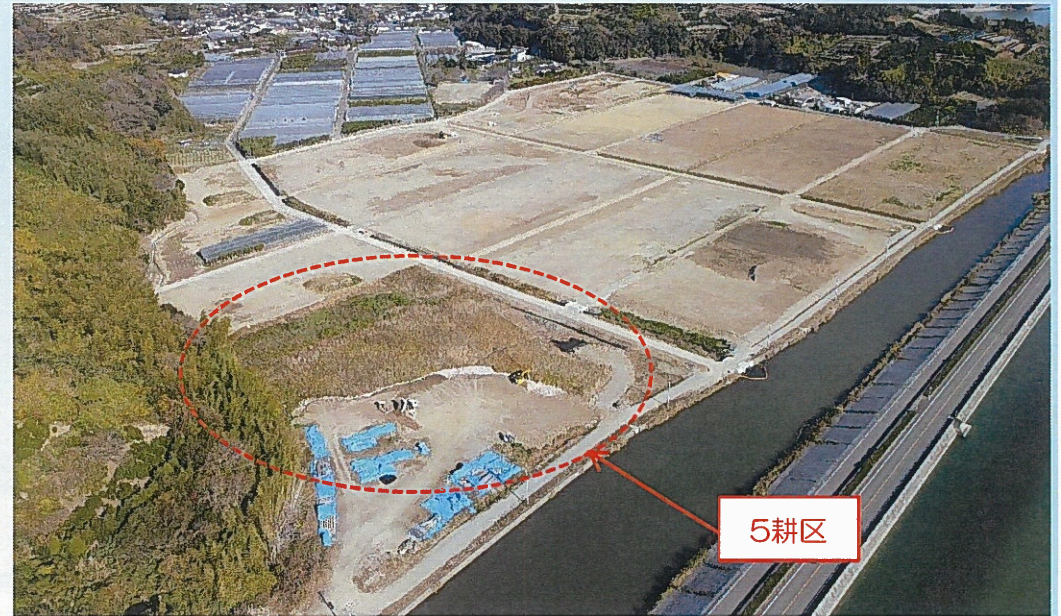
ばっき状況



ばっき乾燥状況 (6耕区)

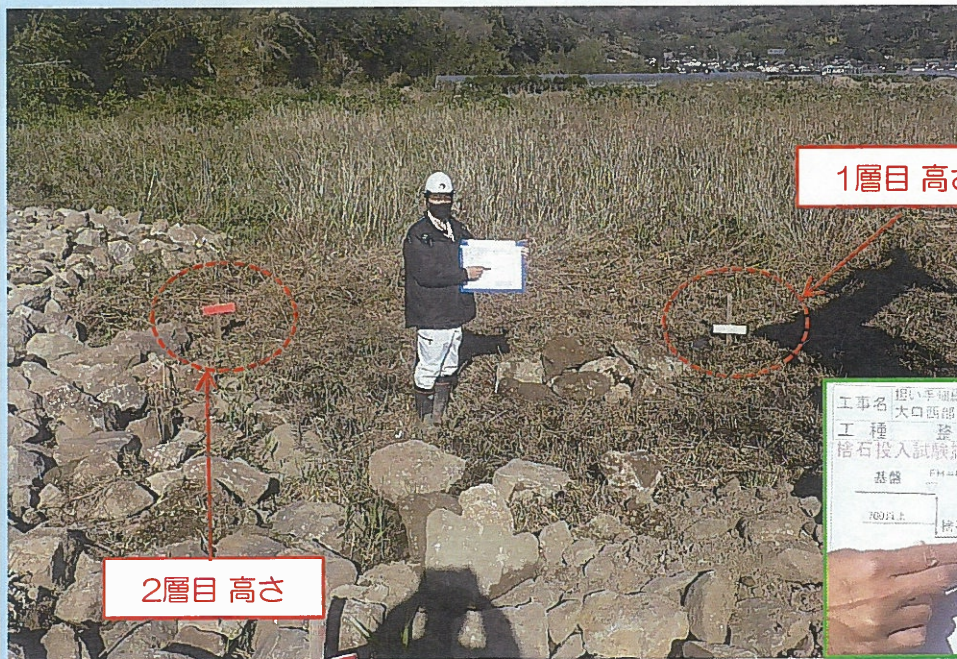


### ③軟弱地盤対策・捨石投入 1層・2層による対策



5耕区は、この地区でも特に地盤が悪く、捨石を2層に分けて入れることで、地盤の安定を図った。

排水機場によって、水位を1.0m下げたことで、水位が下がり基盤整備が可能となりました。



5耕区 整地状況



工事名	担い手調査 第0020-0-111号 合併		
工種	整地工	測点	5耕区
捨石投入試験施工			
基礎	FH=0.90		
	300以上	FH=0.20	
			FH=0.60
			捨石1層

# ストーンクラッシャー試験施工

## 土壌の石を砕いて農地整備

次回の工事で施工予定なのですが、従来、農地の石を拾って除去していましたが、ストーンクラッシャーは、石をその場で粉砕して、土壌に戻します。

石の除去後の地盤沈下や客土の必要もなく、効率的に農地整備が行えます。

ストーンクラッシャーを準備して、地元の方々に石の粉砕状況の確認をしていただきました。

粉砕可能な石のサイズ : 30 cm以下  
粉砕後の石のサイズ : 3 cm



# ストーンクラッシャー試験施工



ストーンクラッシャー

## 地域貢献・その他の取り組み



大口地区 地元事前説明会の開催



ネットワークカメラの設置（現場事務所横）  
リアルタイムの動画をネットワーク上でどこからでも見ることができ、画像を記録することができます。



360°監視可能



国道266号横、堤防法面の草・ツタの伐採撤去の清掃活動の手伝い



# 地域貢献・その他の取り組み



大口地区 イベント どんどや  
どんどや設置準備の手伝い



大口地区 イベント どんどや  
どんどやに参加



大口地区 区長 西山氏より感謝状



市道清掃状況



市道清掃状況



現場事務所前にプランター花も設置  
近くに商店等がないため  
飲み物の自動販売機の設置